

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | SOU NEXT海邦（放課後等デイサービス） | | | | 公表日 | R8年 5月 22日 |
|---------|------------------------|---|-----|---------|---|------------|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 5 | 0 | 広くはありませんが、物を余分に置かないようにして十分なスペースを確保しています。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 5 | 0 | 日々、基準人員を超える職員が配置されています。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 5 | 0 | 目で見てすぐわかるように、配置や色で各ルームを区切っています。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 5 | 0 | 活動に合わせた空間が設置されており、毎日細かい所まで清掃を行っています。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 5 | 0 | クールダウンできる部屋があったり、一人で静かにできるテントもあります。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 5 | 0 | 毎朝、毎夕、全スタッフで話し合いをしています。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 | 毎月保護者様アンケートを実施し、業務改善に繋げています。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 | 毎月スタッフアンケートを行ったり、面談を行い業務改善に繋げております。また、普段のコミュニケーションも大切にしております。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 | 保護者様アンケートは本社が管理し、業務改善に繋げております。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 5 | 0 | 社内外での研修が実施されており、また、普段から職員間で情報共有をしています。 | |
| | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 5 | 0 | 支援プログラムは固定化されないようにスタッフで毎月話し合っています。 | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 5 | 0 | お子様や保護者様の願いを反映させつつ、計画相談員と共に客観的に分析して作成しております。 | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 5 | 0 | 毎回全スタッフで会議を行っています。 | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 5 | 0 | 計画作成後は共有、確認をした上で療育を行なっております。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 5 | 0 | 共通のアセスメントツールを用いたり、日々のミーティングにて細かく情報共有をしています。 | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5 | 0 | 各項目とも一人ひとりに合わせた具体的な支援方法を記載しております。 | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 5 | 0 | 毎月ミーティングをする機会を設け、全スタッフで話し合いながら立案しています。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 5 | 0 | 同じ名前の課題プログラムでも、同じ内容ということではなく、毎回レベルアップしたり個人に合わせて変えています。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 5 | 0 | 集団活動がメインですが、計画書に基づいた個人のニーズに合わせて個別活動を取り入れたりしております。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 5 | 0 | 毎朝、毎夕、また療育中でも常に声を出して連携を取り合っております。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 5 | 0 | 様々な年齢や経験、専門性を活かした意見交換を活発に行なっています。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 5 | 0 | 記録に関しては徹底しています。また、それを元に個別支援計画の見直しやミーティングを行っています。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 5 | 0 | 定期的なモニタリングはもちろんですが、それだけではなく日頃の申し送り時や家族支援時の情報も大切にしております。 | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。 | 5 | 0 | 自立支援、日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供が日々取り入れられています。 | |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 5 | 0 | 課題プログラム内ではもちろんのこと、日頃の小さな選択の際にも決めつけることなく、先回りしすぎることなく本人の意思表示と選択を促しています。 | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 5 | 0 | 児発管および専門職、また児童指導員も参加することがあります。会議の前には全スタッフの意見も必ず聞いた上で参加しています。 | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 5 | 0 | 特に学校とは毎日関わるため、日々顔を合わせた申し送りを徹底しています。その上でスタッフ間や相談員、ご家族と連携をとっています。 | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 5 | 0 | 上記同様、徹底しております。 | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 5 | 0 | 可能な時は担当者会議を行い、そうでない時にも相談員を交えて情報共有を必ずしております。 | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 0 | 5 | | 今はまだ卒業生がいないが、今後そのような時にはしっかりと繋いで行く予定です。 |
| 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 0 | 5 | | 今はまだ関わったことはないが、必要時には助言をいただきたいと思えます。 | |
| 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 5 | 0 | ハロウィンイベントや公園遊び、他事業所コラボ等で多くのお子様と一緒に活動する機会があります。 | | |

| | | | | | | |
|----------|----|--|---|---|---|--|
| | 33 | (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。 | 0 | 5 | | 数回程度なので、次年度は積極的に参加していく予定です。 |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達 の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 5 | 0 | ご利用時には毎回対面での引き継ぎを 行い、課題点や成長点を話していま す。お会いできなかった際にはLINEや サービス提供記録で詳細にお伝えして います。 | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支 援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の 参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 5 | 0 | 感覚統合の視点で、家庭でできる遊び や関わり方のポイントなどの資料提供 をしました。 | 研修という形で次年度は実施したい と考えています。また、より多くの方 に参加していただけるよう、周知方法 や内容を検討します。 |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な 説明を行っているか。 | 5 | 0 | ご契約時には丁寧に時間をかけて説明 をさせていただいております。初めて 放デイについて知ったことがあった、 というお言葉もよくいただきます。 | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保 護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点 を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けて いるか。 | 5 | 0 | モニタリングはもちろんのこと、お子 様との日頃の関わりや保護者様との毎 日の申し送り時に密に連携をとってい ます。 | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明 を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得 ているか。 | 5 | 0 | 支援内容については保護者様とお子様 のニーズが反映されており、支援シス テムを通じていつでも個別支援計画を 手軽に確認することができます。ま た、全ての計画書は確実にサインをい ただいております。 | |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、 面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 5 | 0 | 日々の申し送り時はもちろんのこと、 定期的に家族支援面談を行っておりま す。また、保護者様からご要望があっ た際にもすぐにお話ができる体制を整 えております。 | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する 等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援を しているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける 等の支援をしているか。 | 5 | 0 | イベント時にはご家族やご兄弟の参加 もあったので、交流の機会がありました。 | 保護者様同士がたくさんお話ができる 場を設定することはできていなかった ので、次年度はたくさん開催していき ます。 |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備す るとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合 に迅速かつ適切に対応しているか。 | 5 | 0 | いつでもなんでも話しやすいような環 境を意識して作っております。また、 お話があった際にはすぐに対応できる 体制を準備しております。 | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用す ることにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を こどもや保護者に対して発信しているか。 | 5 | 0 | インスタグラムおよびブログは毎日更 新しており、毎月活動報告パンフレッ トやカレンダーも配布しております。 | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 5 | 0 | 規定に沿って厳重に管理しておりま す。 | |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮をしているか。 | 5 | 0 | お子様の特性に合わせて視覚や聴覚に アプローチした関わりを意識して行 なっています。保護者様には、状況に 合わせて連絡手段を臨機応変に合わせ ています。 | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事 業運営を図っているか。 | 5 | 0 | 夏祭りやハロウィンイベント、秋祭り 等様々なイベントを開催して地域の皆 様と関わることができました。 | 次年度はまだ関わっていない地域の方 たちと関わっていきたく思っており ます。 |
| 非 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に 周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している か。 | 5 | 0 | 各種マニュアルを常備しており、事業 所ではいつでもすぐに見られる場所に 保管しております。 | 保護者様には詳細をお伝えはしておら ず、まだ訓練も行っていないもので、 次年度は行いと考えております。 |
| | 47 | 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発 生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っ ているか。 | 5 | 0 | 事業所ではいつでもすぐに見られる場 所に保管しております。 | 訓練は避難訓練しか行っていないの で、次年度はこちらの訓練も行いた いと考えております。 |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状 況を確認しているか。 | 5 | 0 | ご契約時に必ず確認をしております。 | |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に 基づく対応がされているか。 | 5 | 0 | ご契約時には必ずアレルギーについて の確認を行っております。 | |

| | | | | | | |
|--------|----|--|---|---|--|-----------------------------|
| 常時等の対応 | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 5 | 0 | 事業所ではいつでもすぐに見られる場所に保管しております。また、日々の安全点検も行い、特に車両に関しては記録も残しております。 | |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 2 | 3 | | 引き続き、安全計画に基づく内容の周知を行っていきたい。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 5 | 0 | 毎夕のミーティングでは必ず確認を行い、あった際には報告と改善策の検討も必ず行います。 | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 5 | 0 | 虐待防止、身体拘束適正化研修は必ず行っており、研修記録も残しています。 | |
| | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 5 | 0 | 身体拘束に関してはご契約時に必ず説明をしています。必要時には、組織的な決定と保護者様の了承を得ることを前提としています。 | |